

## クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2025 年度・冬学期	単位	2
科目コード	M25W04		
分野・科目名	靈性の神学 「クリスチャン・アイデンティティー」		
講義日程	木曜日 2026/1/8・1/15・1/22・1/29・2/5・2/12・2/19・2/26〔・3/5〕		
講師	島田 哲也		

講義の概要	本コースでは、クリスチャンであることの本質と意味、そのプロセスについて聖書的・歴史的・神学的に考察する。クリスチャンであるとは具体的にどういうことなのか。自分のこととして、この問いに向き合いたい。旧新約聖書や初代教会に始まり、歴史中の人物にも耳を傾けながら、クリスチャンになるということ、クリスチャンであるということ、クリスチャンの歩みというテーマについて取り扱う。
第 1 回	序論：クリスチャン・アイデンティティー
第 2 回	神との出会い：クリスチャンになるということ ウィリアムズ「キリスト者として生きる」1-2 章
第 3 回	神との交わり：クリスチャンであるということ ウィリアムズ「キリスト者として生きる」3-4 章
第 4 回	新しいいのち：クリスチャンと祈り フーストン「神との友情」1-3 章
第 5 回	靈的安定：神の御前に歩む フーストン「神との友情」4-5 章
第 6 回	靈的成長：聖靈による祈り フーストン「神との友情」6 章
第 7 回	共同体：自己理解と他者理解 フーストン「神との友情」7、12 章
第 8 回	まとめ：クリスチャン・アイデンティティー
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) クリストンであることの意味を聖書的・歴史的・神学的観点から見つめ、考察し、理解する。</li> <li>2) 祈りのうちに自らのクリスチヤン・アイデンティティーを探り、言語化し、分かち合う。</li> <li>3) 自分自身のクリスチヤンとしての歩みを振り返り、この学びを通して得られたクリスチヤン・アイデンティティーというレンズを通して評価・言語化・共有する。</li> </ol>

### 【課題】

(1) **ブックレビュー**：ローワン・ウィリアムズ著「キリスト者として生きる」の

要約（1000字）。

- (2) **アイデンティティ考察**：ご自身がクリスチャンであるということをどのように理解してきたのか、そして学びを通して見えてきた新しい理解とそれによる心境の変化について描写する。（その上で、もし歴史上の人物や映画、ストーリーなどで参考になるものがあれば取り上げ、ご自身の歩みに重ねて比較、描写する。）（3000字）
- (3) **プレゼンテーション**：クリスチャンであるということはどういうことか。ご自身の理解の推移と、それによる心境の変化などがあればご自身の言葉で表現し共有する。（5分間）
- (4) **Q&A**：講義の時間にもたれるQ&Aに対する参加。

【成績】

- 10%：Q&A  
20%：プレゼンテーション  
30%：ブックレビュー  
40%：アイデンティティ考察

【課題図書】

- ・ ジェームズ・フーストン著、坂野慧吉監修「神との友情：あなたを変える祈り」（いのちのことば社、1999）
- ・ ローワン・ウィリアムズ著、西原廉太監修「キリスト者として生きる：洗礼、聖書、聖餐、祈り」（教文館、2021）